隊友千葉だより

【事務所　開所時間】
原則として月・水・金　1000～1500
（月・水：土屋　金：内田）

平成２５年５月号　千葉県隊友会事務局

〒260-0042　千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階　電話 043-306-2095　FAX 043-306-2096
電子メール chibataiyuu@angel.ocn.ne.jp　ホームページ http://www.chibataiyuu.com/

平成25年度県通常総会・定期表彰式終了

4月23日（火）、三井ガーデンホテル千葉において会長以下、代理人・理事役・監事役計93人が出席、上程した24年度事業報告、24年度決算・同監査報告、25年度事業計画、同予算及び役員の交代の各案は賛成多数で可決された。引続き定期表彰式及び感謝状贈呈式を行った。

新役員

柏谷健蔵　理事役
森本澄男　理事役
豊嶋財史東葛地区支部連合会長
森　良雄　船橋支部長
林　州昭　木更津支部長
三好文雄　安房支部長
高橋清三　夷隅支部長
冨田　稔　会長

◆表彰受賞者（敬称略・順不同）

永井利文（千葉稲毛）、金巻　輝（市原）、笹野勝美・高木正夫・冨田　稔（船橋）、塚本賢二（鎌ヶ谷）、小林　壽・井上秀樹（松戸）、野沢九三・井上　陽（沼南）、松浦宏・松永　學（四街道）、栗帯美義（八街）、大石松次（成田）、鈴木謙治（山武東金）、小高宣範（安房）、岸田和義（館山）、佐々木信也・圓谷昭三・岡澤良展・本間好道（木更津）、斉藤光彦・堤　俊介（印西）、川奈勝幸（大日精化職域）　計24人

◆感謝状贈呈（敬称略・順不同）

個人＝鈴木英吉富里市議会議員　団体＝海自下総教育航空群

県護国神社春の大祭奉仕

4月8日（月）及び10日（水）の四日、それぞれ清掃及び交通統制の奉仕を行った。当初予定していた7日（日）の清掃奉仕は、猛烈低気圧接近による悪天候が予想されたため急遽、8日に変更して行ったが、山田会長、吉田千葉中央、若梅山武東金の各支部長はじめ長老の船橋支部築山会員、若手の千葉中央支部森尾会員（33歳）等が多数参加し、8時半から3時間にわたる奉仕で、ごみ袋70個を超える成果を得た。この日、春大祭に先駆け鴨川の遺族会50人がバスで参拝に訪れておられ、竹中宮司の話しによると同遺族会は会の一部会員の発案により10年ぶりの参拝になったとのことですが、この参拝者から清掃奉仕中の我々会員に対し、感謝の言葉を頂いた。

4月10日は天候にも恵まれ中山沼南支部長をはじめ本間、河西理事役及び船橋、沼南、木更津、千葉中央、千葉美浜、千葉稲毛各支部から車両統制15人、奉列2人の参加を得て奉仕活動を実施した。今回は例年になく招待車両が多く指定駐車場は満杯になったが整斉と車両誘導ができ、またバスや電車で参拝にみえられた県内の千人を超えると遺族等の誘導も無事終えることができた。最後に竹中宮司を囲んで写真撮影を実施し、宮司から感謝の言葉を頂いて散会した。

奉列

交通統制奉仕参加者

清掃奉仕参加者

在葉部隊の創隊記念行事

習志野駐屯地・下志津駐屯地

4月7日（日）、陸自習志野駐屯地創立62周年・第1空挺団創隊55周年記念行事が駐屯地隊下塔訓練場及び体育館において行われ習志野田住彦前内閣総理大臣を始めとする国会議員、地元議員・市議・自長・駐屯地協力者・OB等多数の来賓が出席した。快晴に恵まれたが強風のなかでの式典となった。その後、訓練展示として大隊対抗競技会が行われ、上半身模体の隊員の群れが3チームにわかれて、「棒引」、「人間ばん馬」、「騎馬戦」の3競技を戦った。「棒引」は中央に置かれた棒5本と大綱1本を取り合う競技、「人間ばん馬」は大型トラックを数人の隊員が牽手で押しこれを競う競技、「騎馬戦」は各チーム27組　合計81組の騎馬が入り乱れての混戦、空挺団らしいユニークなイベントであった。

4月29日（日）、陸自下志津駐屯地創設58周年記念行事「つつじ祭り」が駐屯地幹部及び体育館において白井出光元防衛庁長官を始めとする来賓多数を迎え開催された。式典は快晴に恵まれ整斉と行われ、咲き始めたツツジに囲まれた会場は1万人以上（主催者発表）の来場者で賑やかな雰囲気にあふれていた。飯盛駐屯地司令の式辞、参議院議員6人の祝辞、来賓及び感謝状受賞者の紹介、祝電披露が行われた。式典後に行われた訓練展示では陸自保有のあらゆる高射火器に空自のペトリオットPAC3も加えた対空戦闘の様子が披露され来場者の関心を集めた。

訓練展示

「棒引」競技

事務局からの連絡事項

◆隊友会定時総会における議決権行使のお願い

本号配付に併せ、正会員に議決権代理行使書（遠隔者等用）のハガキを同封しています。隊友紙5月号に同梱された議案をご覧になり、全議案を代理人（県隊友会長）に一任される方は葉書に日付・住所・氏名・支部名を記入し、6月12日（水）までに投函して下さい。住所変更等連絡事項があれば余白に記入。

文書・電子メールで議決権を行使される方は、その要領を隊友新聞でご覧になり行使して下さい。また総会に直接参加を希望する方は、5月末までに県事務局にご連絡を。出席を会本部と調整します。

◆「ああ特攻勇士之像」慰霊祭

5月26日（日）、11時から県護国神社で齋行。多数の会員の参加をお願いします。

◆平成25年度前期支部長等会議

7月24日（水）13時30分から千葉市民会館にて開催。終了後、近傍の会場で懇親会を予定。（別途、ご案内します。）

◆25年度年会費及び会運営協力費の納入

正会員でまだ納入されていない方は、引続き受付けておりますので宜しくお願いします。

県隊友会　会長交代

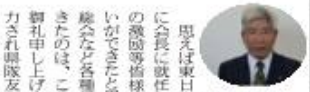
山田会長は2年の任期を終え離任
冨田　稔副会長が会長に就任

冨田　稔 会長　就任挨拶

至風の続く、会員の皆様には益々ご活躍の程、お慶び申し上げます。4月23日の総会をもちまして山田会長の後を引継ぎ会長に就任いたしました冨田稔です。宜しくお願い申し上げます。

千葉県隊友会は、昭和34（1959）年以来の長い歴史があります。現在では、県内に35個支部、3千数百名の会員を擁し他県に負けない活動を展開しておりますが、これも水戸にわたる諸先輩の継続した活動の賜であります。この諸先輩の業績を思うと身に余る重責ですが、微力を尽します。今後とも、会勢の充実を図りつつ、「国民と自衛隊との架け橋」としての諸活動のより一層の活発化と実効性の向上に努めてまいる所存ですので、前山田会長と同様のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

山田正二 会長　離任挨拶



新緑の続く、会員の皆様には、益々ご清祥のことお慶び申し上げます。さてこの間、任期を終え会長を辞することとなりました。

思えば東日本大震災発災直後の4月、多難な時期に会長に就任し、義捐金の募集、災害派遣在職部隊の幾関等皆様の協力を得て微力ながら復旧のお手伝いができたと思っております。また、防災ミニター、幾会など各種行事を無事開催できる会長の任を全うできたのは、これも偏に皆様の支援の賜物と衷心より御礼申し上げます。今後も冨田新会長の下、一致協力され県隊友会が益々発展されることを祈念し離任の挨拶と致します。

防衛講演会

「私達が守るべきもの」

佐藤正久　防衛大臣政務官
参議院議員

県隊友会通常総会・表彰式に引続いて開催。佐藤政務官は、会員及び来賓総計140人を前に防衛予算・教育・憲法・領土・東アジア外交・国防安全保障及び災害復興など山積する諸問題とその対応について約1時間に亘って熱心語り、「国のため隊員のため全身全霊をもって将来の責任を果し、結果を出す」と今後の決意を表明され、聴衆に感動を与え講演を締め括った。

「一燈照隅」「万燈照国」一人の提灯では一つの隅しか照らせないが国民全員が隅を照らせば国全体を照らすことができる。国民一人一人が義務と責任を果たすことが現下の国難を乗り切るため必要。政治家も同様な覚悟をもって結果を出さねばならない。

日本の最北端は？稚内ではありません。択捉島です。こうゆうことを学校教育で教えていない。守るべき国境を知らないで何を守るというのですか。
尖閣が中国のものになれば台湾防衛が困難になる。米国がそれを許すはずがない。

平成25年度県隊友会懇親会

県隊友会通常総会等終了後17時から約2時間にわたり140人に及ぶ来賓及び会員の参加を得て開催。山田会長の挨拶の後、野田佳彦前内閣総理大臣を始めとする国会議員の方々及び相談役を代表して飯盛陸自高射学校長から祝辞を頂き、臼井日出男元防衛庁長官の発声で乾杯し、宴を開始した。中締めは、伊藤康成隊友会常務理事にお願いし懇親会を閉じた。会員は、来賓の方々と親しく懇談するとともに旧交を温めた。

臼井　日出男
元防衛庁長官

野田佳彦前首相

柴田稔参議院議員

秋本真利衆議院議員

飯盛　進
陸自高射学校長

門山宏哲衆議院議員

佐藤参正久議院議員

石井準一参議院議員

支援して頂いた千葉地本の方々

臼井元防衛庁長官による乾杯

山田会長挨拶

武田正光県議会議長

来賓紹介

臼井久美子自衛隊協力会女性部会会長

湾岸支部グループ

春の叙勲受章
おめでとうございます。

【敬称略・順不同】

▽瑞宝重光章
【印西】　藤縄　祐爾（陸）
▽瑞宝中受章
【四街道】　佐々木英嗣（陸）
▽瑞宝小綬章
【船橋】　小倉　利之（海）
　　前原　清隆（陸）
【八千代】　鵜留　勝（陸）
【浦安】　山本　研一（空）
▽瑞宝双光章
【柏】　荒木　勝（空）
　　小林　亨（海）
【沼南】　古川　昇（海）
【千葉美浜】　松井　進（陸）
【松戸】　湯山　富次雄（陸）
【八街】
▽瑞宝単光章
【沼南】　川畑　範義（海）
【白井】　人見　政勝（海）
【柏】　宮寺　好夫（海）
【茂原】　渡辺　幸雄（空）
　　長澤　光男（海）
【船橋】　加賀谷　貞司（陸）
【鎌ヶ谷】　田中　次男（空）
【我孫子】　小林　幹大（陸）
【香取】　眞藤　光弘（陸）
【木更津】　砂川　佳一（陸）
　　日吉　章夫（空）
【柏】　中園　和典（陸）
【市川】　江川　哲也（陸）
　　郡　成翔（陸）
【八街】　坪倉　友子（軍）
【佐倉】　鈴木　邦清（陸）
【四街道】　菅原　明朗（軍）
【松戸】

平成25年度役員・顧問等

◆会長　冨田　稔
◆副会長（4名）　（陸、兼務）　鶴山英人、（海）　河野義良、（空）　日野久雄明、（軍）　入江千昭
◆相談役（17名）　鞆山英人、赤岡修史、本間好蔵、天草　茂、櫻　光義、仁崎　寛、大熊正男、金子幸男、柏谷健蔵、森本勝男、内田幸子、小越明義、小倉利之、河西伸人、土屋潤司、浅妻洋一、冨樫哲光
◆顧問役（28名）　伊藤康成、菅原礼子
◆支部長等（33名）　吉田　直（千葉中央）、青木勝則（子葉美浜）、十川　勝（千葉花見川）、櫻井武之（千葉稲毛）、佐藤秀俊（千葉若葉）、秋山雅雄（市原）、大和田善行（八千代）、柏木文夫（習志野）、森　良雄（船橋）、内岡　誠（印西）、水井　博（市川）、豊嶋明夫（東葛飾地区支部連合会）、鹿野　正（佐倉）、作田　淳（鎌ヶ谷）、山本多喜男（松戸）、庄子　彰（流山）、青田　実（野田）、藤本信夜（柏）、豊船樹史（我孫子）、中山忠正（沼南）、堀田四一（白井）、津村隆博（印西）、中尾英夫（四街道）、根本　博（佐倉）、塩島祐志（八街）、朝日　章（成田）、石川芳夫（香取）、宮崎民雄（東総）、若狭友明（山武東部）、村崎鎮平（茂原）、幸治真秀（長生）、森篤清二（九隅）、三好文雄（安房）、川村誠（館山）、林　州昭（木更津）、川奈勝幸（天日精化横浜）、金子幸祝支部長（欠）

相談役交代

飯盛　進陸将補・本橋稔彦海将補・猫橋敏文1海佐着任

3月28日付で陸自高射学校長兼下志津駐屯地司令掛川壽一陸将補は第13旅団長へ栄転され、後任に第1高射団長から飯盛　進陸将補が着任、同じく、海自第3術科学校長市川武彦海将補は装備施設本部副本部長（艦船整備担当）へ栄転され、後任に海自航空補給処長本橋稔彦1等海佐が海将補に昇任のうえ着任された。海自航空補給処長の後任には、猫橋敏文1等海佐が第5整備補給隊司令から着任された。

山田会長は4月初旬、近傍支部長及び理事役とともに着任部隊長を表敬訪問し、相談役就任をお願いしたところ、各部隊長は就任を快諾され、隊友会への協力を表明された。

◆相談役（13名）　千葉地方協力本部長、陸自第1空挺団長、同第1ヘリコプター団長、同高射学校長、同幕品学校長、海自教育航空集団司令官、同第3術科学校長、同下総教育航空群司令、同航空補給処長、同第21航空群司令、空自第1補給処長、同第44警戒隊長、同第1高射隊長
◆顧問（8名）　芦田幸雄、細川泥代、政野玉晃、冨田成明、綱谷栄三、酒井英元、藤原秀昭、山田正、
◆参与（7名）　佐々木昭博、石塚邦雄、伊東藤夫、二宮俊夫、海野徳義、山崎秀雄、冨風　稔

飯盛　進 陸将補
（いさかい　すすむ）

本橋稔彦　海将補

鎌ヶ谷支部総会開催

猫橋敏文　1等海佐

鎌ヶ谷支部（作田　淳支部長）は、3月17日（日）、市内において、会員15人が参加して総会を開催した。平成24年度千葉県隊友会、東葛地区支部連合会及び鎌ヶ谷支部の年度成果報告と次年度業務計画を審議了承した後、清水　堀鎌ヶ谷市長を来賓に迎えて懇親会を実施した。鎌ヶ谷市長による「自衛隊への期待」、会員による「鎌ヶ谷市への振り返り」、「東日本大震災ボランティア参加所見」、「近況と今後の抱負」等積極的な発言が飛び交う賑やかな一時となり、会員相互の親睦を深めるとともに、鎌ヶ谷市との連携を図った。